

岩 監 第 58 号
平成 24 年 9 月 10 日

岩手県知事 達 増 拓 也 様

岩手県監査委員 高 橋 元

岩手県監査委員 佐々木 大 和

岩手県監査委員 伊 藤 孝次郎

岩手県監査委員 工 藤 洋 子

平成 23 年度岩手県立病院等事業会計決算の
審査について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により審査に付された
平成 23 年度岩手県立病院等事業会計決算について審査したので、
次のとおり意見書を提出します。

『平成 23 年度岩手県立病院等事業会計決算』審査意見書

岩 手 県 監 査 委 員

『平成 23 年度岩手県立病院等事業会計決算』 審査意見書

目 次

第 1	審査の方法	1
第 2	審査の結果	1
第 3	審査意見	1
1	事業の概要	1
2	経営の状況	2
3	審査意見	3
第 4	審査の概要	4
1	事業の概況	4
(1)	患者数の状況	4
(2)	職員数の状況	5
(3)	施設等及び医療器械等の整備状況	5
2	予算及び決算	6
(1)	収益的収入及び支出	6
(2)	資本的収入及び支出	7
(3)	予算に定められた限度額	8
3	経営成績（損益計算書）	9
4	剰余金計算書	12
(1)	利益剰余金	12
(2)	資本剰余金	12
5	欠損金処理計算書	13
6	財政状態（貸借対照表）	14
別表第 1	比較損益計算書	17
別表第 2	比較貸借対照表	18
別表第 3	年度ごとの損益の推移	19

『平成 23 年度岩手県立病院等事業会計決算』審査意見書

第 1 審査の方法

平成 23 年度の岩手県立病院等事業会計決算の審査に当たっては、知事から提出された決算関係書類について、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか、地方公営企業法第 3 条に規定する経営の基本原則に従って運営されているかを検証するため、決算の調製に必要な証書類を照合精査するとともに、定期監査及び現金出納検査の結果を踏まえて厳正に実施した。

第 2 審査の結果

審査に付された決算関係書類は、地方公営企業法等に準拠して作成され、その計数は正確であり、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しており、事業の運営も経営の基本原則に沿って行われているものと認められた。

なお、財務事務については、一部に留意改善を要するものが見受けられたが、おおむね適正に処理されているものと認められた。

第 3 審査意見

1 事業の概要

県立病院は、平成 24 年 3 月末現在、20 病院 7 附属診療所（許可病床数 5,432 床）からなり、都道府県立病院の中で最も多い病院数となっている。

（表 1） 岩手県立病院 一 覧

病 院 名	診療科数（科）	許可病床数（床）
岩手県立中央病院	22	742（一般 685・診療所 57）
岩手県立大船渡病院	19	508（一般 370・結核 10・精神 105・感染症 4・診療所 19）
岩手県立釜石病院	16	272（一般 272）
岩手県立宮古病院	20	377（一般 363・結核 10・感染症 4）
岩手県立胆沢病院	19	351（一般 331・結核 20）
岩手県立磐井病院	21	315（一般 305・結核 10）
岩手県立遠野病院	11	199（一般 177・結核 20・感染症 2）

岩手県立高田病院	8	41(一般41)
岩手県立久慈病院	20	342(一般295・療養43・感染症4)
岩手県立江刺病院	14	145(一般130・結核15)
岩手県立千厩病院	14	194(一般190・感染症4)
岩手県立中部病院	25	434(一般414・結核20)
岩手県立二戸病院	18	319(一般290・結核10・診療所19)
岩手県立一戸病院	12	325(一般48・療養48・精神225・感染症4)
岩手県立大槌病院	8	121(一般119・感染症2)
岩手県立山田病院	7	60(一般60)
岩手県立軽米病院	5	105(一般60・療養45)
岩手県立大東病院	5	121(一般80・療養41)
岩手県立東和病院	4	68(一般68)
岩手県立南光病院	3	393(精神393)
合 計	271	5,432(一般4,298・療養177・結核115・精神723・ 感染症24・診療所95)

2 経営の状況

平成23年度の総収支の状況は、事業収益962億6,912万6,751円に対し事業費用は967億4,279万669円で、前年度比6億1,571万円余改善したものの、なお4億7,366万円余の純損失が生じ、当年度末の累積欠損金は205億528万5,371円となった。

なお、本業における損益を示す経常損益は、9億7,087万円余(対前年度8億8千万円余増)の利益を計上し、昨年度に引き続き黒字を達成した。

恒常的な医師不足のほか東日本大震災津波被害による実働病床の減や診療制限などにより、入院・外来患者数が減少したものの、7対1看護体制等上位施設基準取得や基幹病院での診断群分類別包括支払方式(DPC)導入による診療単価向上の取組のほか、外来化学療法の増加など、患者1人1日当たりの収益が伸びたこと等により医業収益が10億6,663万円余増加した。また、医業外収益も1億2,862万円余増加したことから、事業収益は11億7,950万円余増加した。

一方、東日本大震災津波による被災建物の除却や修繕等により、特別損失15億4,667万円余(対前年度2億5千万円余増)が計上されたこと、併せて負担率改正に伴う法定福利費の増加や看護職員増員等による給与費の増加などにより、事業費用が5億6,379万円余増加した。

こうした状況の中、「岩手県立病院等の新しい経営計画」に基づき、病床利用率や医業収益対職員給与費比率など経営効率化のための数値目標の設定、診療材料・薬品等在庫の適正管理による経費削減など、収支改善に向けた取組を推進している。

また、各病院では、公的医療機関としての使命を果たすため、医師の確保はもとより、二次保健医療圏を基本とした県立病院と地域医療機関との機能分担・連携強化や基幹病院を中心とした紹介・逆紹介の推進による地域医療の構築に取り組んでいる。

3 審査意見

経常損益の2年連続黒字や純損失額の改善など経営努力は認められるが、東日本大震災津波による特別損失の計上で最終損益は赤字となり、累積欠損金が205億円余に増加した。

今後の事業運営に当たっては、安定した経営基盤の確立に向け、医業収益の確保はもとより、病床の適正管理や薬品費・材料費の効率的な執行、毎年増加している個人医療費の未収金の回収など、経営改善に向けた取組を積極的に推進し、「岩手県立病院等の新しい経営計画」に掲げた経常利益を確保し、累積欠損金の縮減に努められたい。

さらに、医師確保及び定着支援策を積極的に推進し、診療体制の充実・強化を図り、良質な医療を提供できる環境を整備するとともに、地域医療機関との連携促進など地域医療を支える体制のさらなる強化を期待する。

また、医療局は組織を挙げて、東日本大震災津波により被災した沿岸地域等の県立病院の復旧・復興に向けた取組を進めているところである。病院再建に当たってはその財源確保が課題となることから、医療機能回復に向けた地方公営企業繰出金や地域医療再生基金の拡充を国に対し積極的に働きかけるなど、被災病院の早期再建に向けた取組を望むものである。

なお、平成26年度から新たな地方公営企業会計基準が適用されることから、法令等の改正内容や施行スケジュールなどを見極め、移行準備に万全を期されたい。

第4 審査の概要

1 事業の概況

病院事業は、20 病院 7 附属診療所からなり、いずれも公的医療機関として、県民に対する医療及び公衆衛生の向上に寄与することなどを目的として運営されている。

(1) 患者数の状況

当年度の年間延患者数は、入院 136 万 4,323 人、外来 208 万 5,980 人となっており、前年度に比べ、入院で 7 万 2,083 人、外来で 3 万 3,934 人の減少となっている。

なお、病床利用率は、全体で 77.1% であり、前年度より 1.3 ポイント改善している。

(表2) 利用患者数

項目	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度			対前年度増減	
		実績	実績(A)	予定数	実績(B)	達成率	人数(B)-(A)	率
年間延患者数	入院患者数	1,473,612	1,436,406	1,360,000	1,364,323	100.3	72,083	5.0
	外来患者数	2,227,275	2,119,914	2,082,000	2,085,980	100.2	33,934	1.6
	計	3,700,887	3,556,320	3,442,000	3,450,303	100.2	106,017	3.0
1日平均患者数	入院患者数	4,037	3,935	3,716	3,728	100.3	207	5.3
	外来患者数	9,204	8,724	8,533	8,549	100.2	175	2.0

(表3) 病床利用率

区分	一般			精神	感染	合計
	一般	療養	結核			
平成21年度	78.3	72.9	5.9	77.2	0.5	76.0
平成22年度	79.0	71.5	4.6	72.2	0.0	75.8
平成23年度	81.0	73.8	3.8	71.5	0.0	77.1
対前年度増減	ポイント 2.0	ポイント 2.3	ポイント 0.8	ポイント 0.7	ポイント 0.0	ポイント 1.3

(注) 病床利用率 = (年間延入院患者数 ÷ 年間延病床数) × 100

(2) 職員数の状況

当年度末の職員数は、5,997人(正規職員4,792人、臨時職員1,205人)で、前年度に比べ83人(正規職員81人の増加、臨時職員2人の増加)増加している。

(表4) 職員数の状況

区分	正 規 職 員				臨 時 職 員				計			
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減
医 師	505	505	515	10	235	253	258	5	740	758	773	15
薬 剤	158	152	150	2	31	37	33	4	189	189	183	6
放 射 線	154	152	152	0	14	13	10	3	168	165	162	3
検 査	182	180	178	2	35	34	34	0	217	214	212	2
看 護	2,988	3,010	3,081	71	468	451	417	34	3,456	3,461	3,498	37
事 務 等	718	712	716	4	352	415	453	38	1,070	1,127	1,169	42
計	4,705	4,711	4,792	81	1,135	1,203	1,205	2	5,840	5,914	5,997	83

(3) 施設等及び医療器械等の整備状況

ア 施設等の整備

施設等の整備は、予定額は26億7,596万5,997円であったが、実績では23億1,039万5,650円となっており、前年度に比べ1億4,512万6,432円増加している。

(表5) 施設等の整備状況

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度		対前年度増減		主要施設の整備 (平成23年度)
	実績	実績(A)	予定額	実績(B)	金額 (B)-(A)	率	
改良工事等	円 2,022,221,158	円 2,165,269,218	円 2,675,965,997	円 2,310,395,650	円 145,126,432	% 6.7	釜石病院増築・改修工事 1,017,831,171 円 高田病院仮設診療施設新築工事 377,900,000 円

イ 医療器械等の整備

医療器械等の整備は、予定額 39 億 9,180 万 9,850 円であったが、実績では 34 億 4,768 万 371 円となっており、前年度に比べ 1,148 万 409 円増加している。

(表 6) 医療器械等の整備状況

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度		対前年度増減		主要医療器械の整備 (平成23年度)
	実績	実績(A)	予定額	実績(B)	金額 (B)-(A)	率	
	円	円	円	円	円	%	
医療器械等	4,551,748,813	3,436,199,962	3,991,809,850	3,447,680,371	11,480,409	0.3	線形加速システム(リニアック)1台 428,000,000 円 医用画像情報管理システム(PACS)4台 274,800,000 円

2 予算及び決算

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

病院事業収益の予算額 954 億 5,869 万 1,000 円に対する決算額は 963 億 7,630 万 6,097 円であり、9 億 1,761 万 5,097 円の増で、収入率は 101.0%である。

決算額は、前年度に比べ 11 億 8,566 万 1,408 円(1.2%)増加している。

(表 7) 収益的収入の状況

区分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する決算額の増減	
				金額	主な内訳
	円	円	%	円	
第1款 病院事業収益	95,458,691,000	96,376,306,097	101.0	917,615,097	
第1項 医業収益	82,192,269,000	83,055,381,391	101.1	863,112,391	入院収益 478,138,407円 外来収益 390,656,133円 その他医業収益 5,682,149円
第2項 医業外収益	13,266,422,000	13,218,790,706	99.6	47,631,294	受取利息及び配当金 2,430,086円 負担金交付金 48,020,000円 補助金 5,104,884円
第3項 特別利益	0	102,134,000	皆増	102,134,000	

(注) 1 医業収益の決算額には、「仮受消費税及び地方消費税」89,905,699 円が含まれている。

2 医業外収益の決算額には、「仮受消費税及び地方消費税」17,273,647 円が含まれている。

イ 支出

病院事業費用の予算額 970 億 1,449 万 3,000 円に対する決算額は 968 億 4,907 万 6,121 円であり、1 億 6,541 万 6,879 円の不用額を生じ、執行率は 99.8% である。

決算額は、前年度に比べ 5 億 7,504 万 1,693 円 (0.6%) 増加している。

(表 8) 収益的支出の状況

区 分	予 算 額 円	決 算 額 円	執行率 %	不 用 額 円	不用額の主な内訳
第1款 病院事業費用	97,014,493,000	96,849,076,121	99.8	165,416,879	
第1項 医業費用	89,303,370,000	89,255,843,423	99.9	47,526,577	材料費 35,862,663円 経費 8,146,823円 印刷製本費 1,872,953円
第2項 医業外費用	6,036,653,000	6,036,616,076	100.0	36,924	雑損失 19,140円
第3項 予備費	5,576,000	0	0.0	5,576,000	
第4項 特別損失	1,668,894,000	1,556,616,622	93.3	112,277,378	その他特別損失 103,814,159円

(注) 1 医業費用の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」1,529,168,464 円が含まれている。

2 医業外費用の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」297,120 円が含まれている。

3 特別損失の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」9,939,581 円が含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入の予算額 173 億 1,338 万 5,000 円に対する決算額は 167 億 1,165 万 3,686 円であり、6 億 173 万 1,314 円の減で、収入率は 96.5% である。

決算額は、前年度に比べ 12 億 3,309 万 136 円 (6.9%) 減少している。

(表 9) 資本的収入の状況

区 分	予 算 額 円	決 算 額 円	収入率 %	予算額に対する決算額の増減	
				金 額 円	主な内訳
第1款 資本的収入	17,313,385,000	16,711,653,686	96.5	601,731,314	
第1項 企業債	6,834,000,000	6,285,000,000	92.0	549,000,000	未発行及び不用額
第2項 出資金	0	0	0.0	0	
第3項 負担金	4,756,623,000	4,756,623,000	100.0	0	
第4項 補助金	2,673,183,000	2,590,723,321	96.9	82,459,679	がん診療連携拠点 病院整備推進支援 事業補助金
第5項 他会計からの 長期借入金	3,000,000,000	3,000,000,000	100.0	0	
第6項 固定資産 売却代金	22,868,000	35,739,445	156.3	12,871,445	磐井南光病院用地 売却代金
第7項 寄附金	21,710,000	21,810,000	100.5	100,000	
第8項 投資償還収入	5,001,000	21,757,920	435.1	16,756,920	奨学資金貸付金返 還

イ 支出

資本的支出の予算額 248 億 6,902 万 8,997 円に対する決算額は 237 億 8,749 万 8,743 円、翌年度繰越額は 2 億 1,354 万 558 円であり、8 億 6,798 万 9,696 円の不用額を生じ、執行率は 95.7%である。

決算額は、前年度に比べ 34 億 6,342 万 3,292 円（17.0%）増加している。

（表 10） 資本的支出の状況

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率	翌年度繰越額	不 用 額	不用額の 主な内訳
	円	円	%	円	円	
第1款 資本的支出	24,869,028,997	23,787,498,743	95.7	213,540,558	867,989,696	
第1項 建設改良費	6,667,775,847	5,758,076,021	86.4	213,540,558	696,159,268	執行残
第2項 企業債償還金	12,784,589,000	12,784,587,870	100.0	0	1,130	執行残
第3項 他会計からの長期借入金償還金	3,000,000,000	3,000,000,000	100.0	0	0	
第4項 投 資	276,000,000	276,000,000	100.0	0	0	
第5項 開 発 費	940,664,150	867,207,878	92.2	0	73,456,272	執行残
第6項 退職給与金	1,200,000,000	1,101,626,974	91.8	0	98,373,026	執行残

（注）1 建設改良費の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」272,365,565 円が含まれている。

2 開発費の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」38,839,877 円が含まれている。

3 翌年度繰越額は、建物一般整備に要する経費である。

資本的収入額（前年度同意済未発行企業債 3 億 1,100 万円を除く）が資本的支出額に不足する額 73 億 8,684 万 5,057 円は、前年度からの繰越工事資金 4 億 2,708 万 5,000 円及び過年度分損益勘定留保資金 67 億 476 万 57 円で補てんし、なお不足する額は、当年度同意済未発行企業債 2 億 5,500 万円で措置されている。

(3) 予算に定められた限度額

ア 企業債の当年度分の発行額は 59 億 7,400 万円、同意済未発行企業債は 3 億 1,100 万円であり、予算で定めた限度額 65 億 4,400 万円の範囲内である。

イ 一時借入金の最高借入額は 104 億 5,505 万 7,209 円であり、予算で定めた限度額 143 億円の範囲内である。

ウ たな卸資産購入額は 223 億 8,215 万 6,659 円であり、予算で定めた限度額 226 億 666 万 5,000 円の範囲内である。

3 経営成績（損益計算書）

当年度の経営成績は、事業収益962億6,912万6,751円に対し、事業費用は967億4,279万669円で、純損失4億7,366万3,918円となっている。この結果、当年度未処理欠損金は205億528万5,371円となった。（詳細は、別表第1「比較損益計算書」参照）

なお、一般会計からの繰入状況は（表12）のとおりである。

（表11） 経営成績比較表

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		対前年度増減		
	金額 円	構成比 %	金額 円	構成比 %	金額 円	構成比 %	金額 円	率 %	主な内訳
医業収益	79,912,473,396	87.0	81,898,842,583	86.1	82,965,475,692	86.2	1,066,633,109	1.3	入院収益 220,309,569円 外来収益 683,443,768円 その他医業収益 162,879,772円
医業外益	11,840,059,953	12.9	13,072,892,576	13.8	13,201,517,059	13.7	128,624,483	1.0	補助金 128,907,844円
特別利益	80,209,568	0.1	117,887,272	0.1	102,134,000	0.1	15,753,272	13.4	固定資産売却益 117,887,272円 その他特別利益 102,134,000円
事業収益	91,832,742,917	100.0	95,089,622,431	100.0	96,269,126,751	100.0	1,179,504,320	1.2	
医業費用	86,006,403,630	91.5	86,942,150,398	90.4	87,726,674,959	90.6	784,524,561	0.9	給与費 988,441,997円 材料費 470,791,263円 資産減耗費 306,098,625円
医業外用	7,739,370,324	8.2	7,940,236,542	8.3	7,469,438,669	7.7	470,797,873	5.9	支払利息及び企業債 取扱諸費 466,349,183円 繰延勘定償却 9,932,398円 雑損失 13,754,803円
特別損失	248,884,535	0.3	1,296,611,574	1.3	1,546,677,041	1.7	250,065,467	19.3	過年度損益修正損 9,553,679円 その他特別損失 240,511,788円
事業費用	93,994,658,489	100.0	96,178,998,514	100.0	96,742,790,669	100.0	563,792,155	0.6	
純損失	2,161,915,572		1,089,376,083		473,663,918		615,712,165	56.5	
前年度繰越欠損金	16,780,329,798		18,942,245,370		20,031,621,453		1,089,376,083	5.8	
当年度未処理欠損金	18,942,245,370		20,031,621,453		20,505,285,371		473,663,918	2.4	

（注）医業外費用には、「控除対象外仕入消費税及び地方消費税」1,470,794,878円が雑損失として含まれている。

また、貯蔵品に係る「控除対象外仕入消費税及び地方消費税」37,675,165円が含まれている。

(表12)

一般会計からの繰入状況

区分	内 容	繰入の根拠	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	
						金 額	率
業 収 益	救急医療の 確保	地方公営企業 法第17条の2 第1項第1号	円 2,354,756,000	円 2,314,400,000	円 2,419,746,000	円 105,346,000	% 4.6
	保健衛生等 の 担 行 政	〃	544,529,000	530,207,000	527,749,000	2,458,000	0.5
	看護師養成所	〃	195,129,000	192,632,000	161,901,000	30,731,000	16.0
	計		3,094,414,000	3,037,239,000	3,109,396,000	72,157,000	2.4
医 業 外 収 益	共済組合追加 費	地方公営企業 法第17条の2 第1項第2号	1,542,368,000	2,050,030,000	2,029,444,000	20,586,000	1.0
	基礎年金 の 拠 出	〃	338,419,000	377,474,000	699,368,000	321,894,000	85.3
	不採算地区病院 の 運 営	〃	997,838,000	1,012,096,000	930,940,000	81,156,000	8.0
	精神病院 の 運 営	〃	1,490,347,000	1,490,251,000	1,561,825,000	71,574,000	4.8
	高度医療	〃	906,837,000	997,485,000	1,146,553,000	149,068,000	14.9
	附属診療所 の 運 営	〃	484,932,000	538,401,000	12,512,000	525,889,000	97.7
	結核病院 の 運 営	〃	745,085,000	522,468,000	456,826,000	65,642,000	12.6
	へき地保健 医 療	〃	26,143,000	23,638,000	27,072,000	3,434,000	14.5
	研究研修費	〃	284,594,000	335,400,000	318,625,000	16,775,000	5.0
	企業債利息等	〃	2,681,990,535	2,557,390,000	2,424,948,000	132,442,000	5.2
	リハビリ医療	〃	368,259,000	508,613,000	537,421,000	28,808,000	5.7
	児童手当経費	〃	57,540,000	314,496,000	272,798,000	41,698,000	13.3
	小児医療経費	〃	264,462,000	242,346,000	264,942,000	22,596,000	9.3
	医師確保対策 経 費	〃	0	313,767,000	317,388,000	3,621,000	1.2
	感染症病床経費	〃	0	0	162,240,000	162,240,000	皆増
	周産期部門経費	〃	0	0	130,530,000	130,530,000	皆増
仕入れ控除でき ない消費 税	〃	318,381,000	373,881,000	338,113,000	35,768,000	9.6	
計		10,507,195,535	11,657,736,000	11,631,545,000	26,191,000	0.2	
特別利益	災害復旧事業		0	0	48,020,000	48,020,000	皆増
合 計		13,601,609,535	14,694,975,000	14,788,961,000	93,986,000	0.6	

また、当年度の経営状況について財務比率を算出すると、次のようになる。

(表13) 財務分析表

項目	平成21年度 (A)	平成22年度 (B)	増減 (B)-(A)	平成23年度 (C)	増減 (C)-(B)	平成22年度 都道府県平均	算式
総収益対総費用比率	97.7%	98.9%	1.2ポイント ↗	99.5%	0.6ポイント ↗	100.4%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
医業収益対医業費用比率	92.9%	94.2%	1.3ポイント ↗	94.6%	0.4ポイント ↗	88.2%	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$
診療収入に対する比率	企業債償還元金	11.9%	3.9ポイント ↘	15.3%	0.5ポイント ↗	12.5%	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{診療収入}} \times 100$
	企業債利息	5.4%	0.5ポイント ↗	4.3%	0.6ポイント ↗	3.3%	$\frac{\text{建設改良のための企業債利息}}{\text{診療収入}} \times 100$
	企業債元利償還金	17.3%	3.4ポイント ↘	19.6%	1.1ポイント ↗	15.7%	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{診療収入}} \times 100$
	職員給与費	66.4%	0.8ポイント ↗	66.2%	0.6ポイント ↘	62.6%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{診療収入}} \times 100$

(注) 1 この財務分析比率の算式において用いた用語は次のとおりとした。

(1) 総収益(事業収益) = 医業収益 + 医業外収益 + 特別利益

(2) 総費用(事業費用) = 医業費用 + 医業外費用 + 特別損失

(3) 診療収入 = 入院収益 + 外来収益

2 平成22年度都道府県平均は、「地方公営企業年鑑((財)地方財務協会発行)」による。

3 表中の↗は、指標の改善、↘は、後退を表す。

(1) 総収益対総費用比率(比率が高いほど良好)

収益の割合を示す総収益対総費用比率は、前年度に比べ0.6ポイント改善している。これは、患者数が減少したものの、入院基本料や外来化学療法の増、基幹病院でのDPC導入など患者1人1日当たり診療収入が増加し、総収益が増加したことによるものである。

(2) 医業収益対医業費用比率(比率が高いほど良好)

事業の営業成績の良否を示す医業収益対医業費用比率は、前年度に比べ0.4ポイント改善している。これは、医業収益の増加率が医業費用の増加率を上回ったことによるものである。

(3) 診療収入に対する比率(比率が低いほど良好)

企業債償還元金

診療収入が増加し、建設改良のための企業債償還元金が減少したため、前年度に比べ0.5ポイント改善している。

企業債利息

診療収入が増加し、建設改良のための企業債利息が減少したため、前年度に比べ0.6ポイント改善している。

企業債元利償還金

診療収入が増加し、建設改良のための企業債元利償還金が減少したため、前年度に比べ1.1ポイント改善している。

職員給与費

診療収入及び職員給与費とも増加しているが、職員給与費の増加率が診療収入の増加率を上回ったため、前年度に比べ0.6ポイント後退している。

4 剰余金計算書

(1) 利益剰余金

当年度末処理欠損金 205 億 528 万 5,371 円は、繰越欠損金年度末残高 200 億 3,162 万 1,453 円に当年度純損失 4 億 7,366 万 3,918 円を加えたものである。

(表 1 4)

区 分	金 額
繰越欠損金年度末残高	20,031,621,453 ^円
当 年 度 純 損 失	473,663,918
当年度末処理欠損金	20,505,285,371

(2) 資本剰余金

当年度末の資本剰余金 578 億 1,132 万 3,472 円は、前年度末残高 578 億 4,903 万 9 円に、当年度発生高 76 億 5,709 万 8,674 円を加え、当年度処分額 76 億 9,480 万 5,211 円を差し引いたものである。

(表 1 5)

区 分	前年度末残高	当年度発生高	当年度処分額	当年度末残高
受贈財産評価額	658,379,636 ^円	296,412,344 ^円	33,764,814 ^円	921,027,166 ^円
寄 附 金	99,157,037	21,810,000	0	120,967,037
補 助 金	5,317,631,912	2,587,499,936	55,177,000	7,849,954,848
負 担 金	51,750,663,699	4,751,376,394	7,605,863,397	48,896,176,696
その他資本剰余金	23,197,725	0	0	23,197,725
合 計	57,849,030,009	7,657,098,674	7,694,805,211	57,811,323,472

5 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金は、205億528万5,371円で、全額翌年度に繰り越すものである。

(表16)

区 分	金 額
当年度未処理欠損金	20,505,285,371 ^円
欠 損 金 処 理 額	0
翌年度繰越欠損金	20,505,285,371

6 財政状態（貸借対照表）

当年度の財政状態は、資産合計及び負債資本合計額それぞれ 2,261 億 1,924 万 5,605 円で、前年度に比べ 55 億 1,609 万 6,128 円（2.4 %）減少している。（「比較貸借対照表」は別表第 2 を参照）

なお、一般会計からの繰入状況は（表 18）のとおりである。

（表 17） 財 政 状 態 比 較 表

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		対 前 年 度 増 減		主 な 内 訳
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率	
固 定 資 産	209,565,882,845	88.9	204,618,350,262	88.3	197,258,006,527	87.2	7,360,343,735	3.6	土地 36,750,497 円 建物 5,839,803,757 円 医療器械 1,197,293,223 円 建設仮勘定 180,648,030 円 備品 79,550,122 円
流 動 資 産	15,529,054,294	6.6	17,122,753,180	7.4	19,227,722,340	8.5	2,104,969,160	12.3	その他未収金 2,042,867,535 円
繰 延 資 産	10,505,456,840	4.5	9,894,238,291	4.3	9,633,516,738	4.3	260,721,553	2.6	開発費 264,902,841 円 退職給与金 582,566,026 円
資 産 合 計	235,600,393,979	100.0	231,635,341,733	100.0	226,119,245,605	100.0	5,516,096,128	2.4	
固 定 負 債	4,535,725,000	1.9	3,666,850,000	1.6	2,614,850,000	1.1	1,052,000,000	28.7	企業債 1,052,000,000 円
流 動 負 債	9,929,304,948	4.2	7,305,132,445	3.1	8,799,994,642	3.9	1,494,862,197	20.5	医業未払金 103,277,280 円 その他未払金 1,394,410,853 円
負 債 合 計	14,465,029,948	6.1	10,971,982,445	4.7	11,414,844,642	5.0	442,862,197	4.0	
資 本 金	181,770,645,936	77.2	182,845,950,732	79.0	177,398,362,862	78.5	5,447,587,870	3.0	借入資本金 5,447,587,870 円
剰 余 金	39,364,718,095	16.7	37,817,408,556	16.3	37,306,038,101	16.5	511,370,455	1.4	資本剰余金 37,706,537 円 当年度未処理欠損金 473,663,918 円
資 本 合 計	221,135,364,031	93.9	220,663,359,288	95.3	214,704,400,963	95.0	5,958,958,325	2.7	
負 資 本 合 計	235,600,393,979	100.0	231,635,341,733	100.0	226,119,245,605	100.0	5,516,096,128	2.4	

(表18) 一般会計からの繰入状況

区分	内容	繰入の根拠	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	
			円	円	円	金額	率
資	出資金	建設改良				円	%
		地方公営企業法第17条の2第1項第2号	0	290,000	0	290,000	皆減
本	負担金	建設改良等					
		地方公営企業法第17条の2第1項第2号	5,363,617,460	4,666,828,000	4,756,623,000	89,795,000	1.9
合	計		5,363,617,460	4,667,118,000	4,756,623,000	89,505,000	1.9

また、当年度の財政状況について財務比率を算出すると、次のようになる。

(表19) 財務分析表

項目	平成21年度 (A)	平成22年度 (B)	増減 (B)-(A)	平成23年度 (C)	増減 (C)-(B)	平成22年度 都道府県平均	算式
自己資本構成比率	28.3	28.1	ポイント 0.2	28.6	ポイント 0.5	30.1	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
固定資産対長期資本比率	92.9	91.2	1.7	90.8	0.4	85.4	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債+資本合計}} \times 100$
固定比率	314.3	314.1	0.2	305.2	8.9	261.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$
流動比率	156.4	234.4	78.0	218.5	15.9	241.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
現金比率	9.3	26.3	17.0	13.9	12.4	124.5	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
企業債償還額対減価償却費比率	225.6	308.7	83.1	305.0	3.7	157.6	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
自己資本回転率	1.22	1.24	0.02	1.28	0.04	1.66	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本})/2}$
固定資産回転率	0.38	0.40	0.02	0.41	0.01	0.63	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2}$

(注) 1 この比率の算式において用いた用語は次のとおりとした。

・自己資本 = 自己資本金+剰余金

2 平成22年度都道府県平均は、「地方公営企業年鑑((財)地方財務協会発行)」による。

3 表中の \curvearrowright は、指標の改善 \curvearrowleft ・後退 \curvearrowright を表す。

(1) 自己資本構成比率(比率が高いほど良好)

財政基盤の安定性を示す自己資本構成比率は、前年度に比べ0.5ポイント改善している。

これは自己資本の減少率が負債資本合計の減少率を下回ったことによるものである。

(2) 固定資産対長期資本比率（比率が低いほど良好）

長期健全性を示す固定資産対長期資本比率は、前年度に比べ 0.4 ポイント改善している。これは、固定資産の減少率が固定負債及び資本合計の減少率を上回ったことによるものである。

(3) 固定比率（比率が低いほど良好）

固定資産と自己資本のバランスを示す固定比率は前年度に比べ 8.9 ポイント改善されているが、固定資産を自己資本金で賄いきれていない状況にあることが示されている。

(4) 流動比率（比率が高いほど良好）

短期支払能力を示す流動比率は、前年度に比べ 15.9 ポイント後退している。これは、流動資産の増加率が流動負債の増加率を下回ったことによるものである。

(5) 現金比率（比率が高いほど良好）

流動比率に関連し、即座の支払能力を示す現金比率は前年度に比べ 12.4 ポイント後退しており、現金・預金での短期支払能力が低下していることが示されている。

(6) 企業債償還額対減価償却費比率（比率が低いほど良好）

企業債償還財源に充当できる減価償却費の割合を示す企業債償還額対減価償却費比率は、前年度に比べ 3.7 ポイント改善している。これは建設改良のための企業債償還額の減少率が減価償却費の減少率を上回ったことによるものである。

(7) 自己資本回転率（回転率が高いほど良好）

自己資本に対する医業収益の割合で、期間中に自己資本の何倍の医業収益があったかを示す自己資本回転率は前年度に比べ 0.04 回改善している。これは医業収益の増加額が自己資本の増加額を上回ったことによるものである。

(8) 固定資産回転率（回転率が高いほど良好）

固定資産に対する医業収益の割合で、期間中に固定資産の何倍の医業収益があったかを示す固定資産回転率は、前年度に比べ 0.01 回改善している。これは医業収益が増加し、固定資産が減少したことによるものである。

比較損益計算書

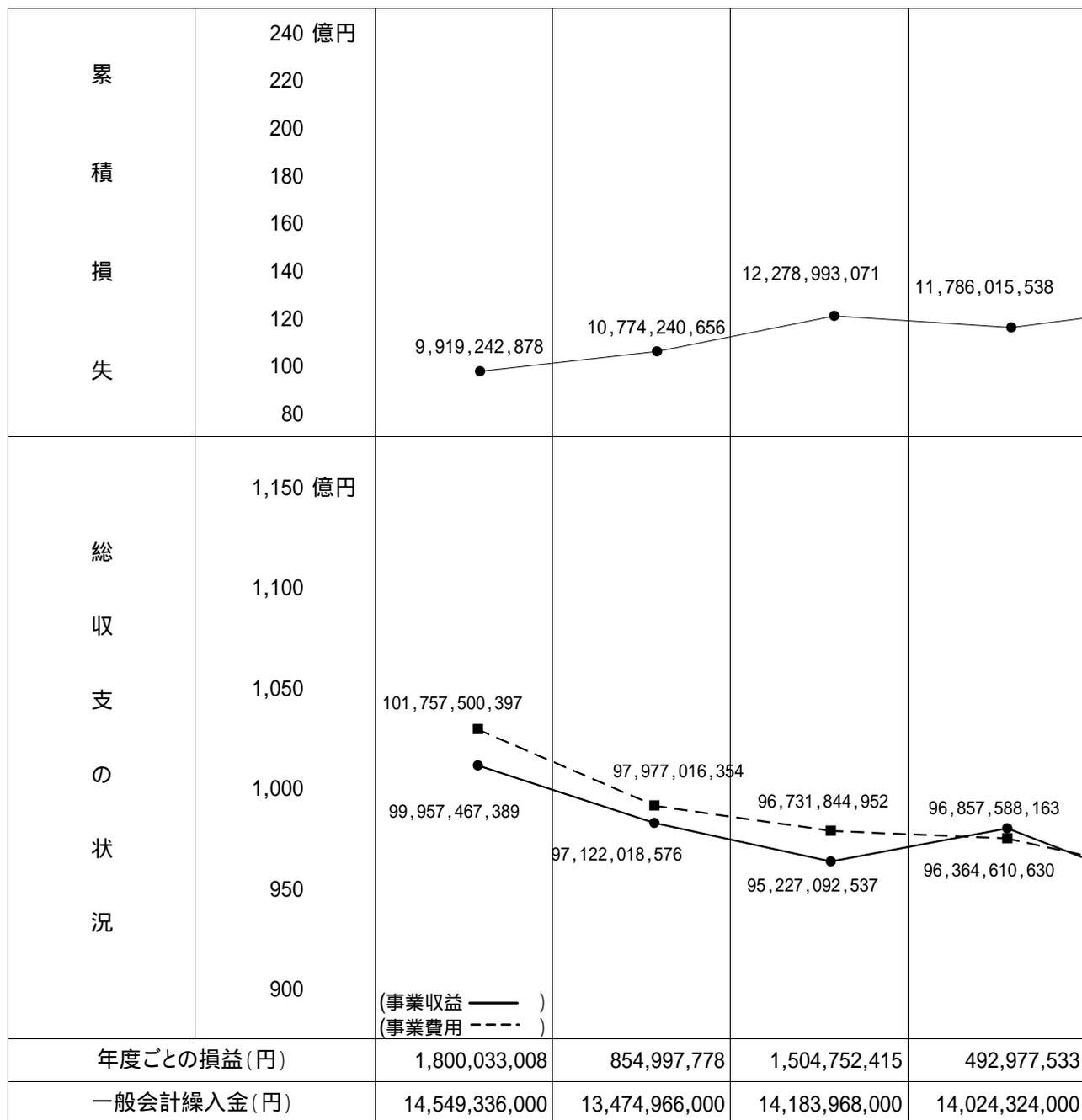
科 目	平成21年度		平成22年度		平成23年度		対前年度増減	
	金 額 円	構成比 %	金 額 円	構成比 %	金 額 円	構成比 %	金 額 円	率 %
1 医業収益	79,912,473,396	87.0	81,898,842,583	86.1	82,965,475,692	86.2	1,066,633,109	1.3
(1) 入院収益	51,562,653,544	56.2	53,557,790,675	56.3	53,778,100,244	55.9	220,309,569	0.4
(2) 外来収益	22,261,777,505	24.2	22,313,567,721	23.5	22,997,011,489	23.9	683,443,768	3.1
(3) その他医業収益	6,088,042,347	6.6	6,027,484,187	6.3	6,190,363,959	6.4	162,879,772	2.7
2 医業費用	86,006,403,630	91.5	86,942,150,398	90.4	87,726,674,959	90.6	784,524,561	0.9
(1) 給与費	48,989,821,026	52.1	49,806,250,506	51.8	50,794,692,503	52.5	988,441,997	2.0
(2) 材料費	21,413,705,894	22.8	21,251,157,904	22.1	20,780,366,641	21.5	470,791,263	2.2
(3) 経費	11,305,453,097	12.0	11,517,763,255	12.0	11,544,788,485	11.9	27,025,230	0.2
(4) 交際費	40,857	0.0	154,629	0.0	45,619	0.0	109,010	70.5
(5) 減価償却費	3,903,101,871	4.2	3,892,250,384	4.0	3,846,839,751	4.0	45,410,633	1.2
(6) 資産減耗費	32,662,342	0.0	117,892,504	0.1	423,991,129	0.4	306,098,625	259.6
(7) 研究研修費	361,618,543	0.4	356,681,216	0.4	335,950,831	0.3	20,730,385	5.8
(医業損失)	6,093,930,234		5,043,307,815		4,761,199,267		282,108,548	5.6
3 医業外収益	11,840,059,953	12.9	13,072,892,576	13.8	13,201,517,059	13.7	128,624,483	1.0
(1) 受取利息及び配当金	27,337,624	0.0	10,188,658	0.0	10,786,914	0.0	598,256	5.9
(2) 補助金	746,406,550	0.8	823,823,040	0.9	952,730,884	1.0	128,907,844	15.6
(3) 負担金交付金	10,507,195,535	11.5	11,657,736,000	12.3	11,631,545,000	12.1	26,191,000	0.2
(4) 患者外給食収益	8,844,923	0.0	8,282,936	0.0	6,897,990	0.0	1,384,946	16.7
(5) その他医業外収益	550,275,321	0.6	572,861,942	0.6	599,556,271	0.6	26,694,329	4.7
4 医業外費用	7,739,370,324	8.2	7,940,236,542	8.3	7,469,438,669	7.7	470,797,873	5.9
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	4,059,908,777	4.3	3,765,564,431	3.9	3,299,215,248	3.4	466,349,183	12.4
(2) 繰延勘定償却	2,018,108,824	2.1	2,483,677,044	2.6	2,493,609,442	2.6	9,932,398	0.4
(3) 患者外給食材料費	3,436,418	0.0	3,344,881	0.0	2,718,596	0.0	626,285	18.7
(4) 雑損失	1,657,916,305	1.8	1,687,650,186	1.8	1,673,895,383	1.7	13,754,803	0.8
(医業外利益)	4,100,689,629		5,132,656,034		5,732,078,390		599,422,356	11.7
経常損益	1,993,240,605		89,348,219		970,879,123		881,530,904	986.6
5 特別利益	80,209,568	0.1	117,887,272	0.1	102,134,000	0.1	15,753,272	13.4
(1) 固定資産売却益	80,209,568	0.1	117,887,272	0.1	0	0.0	117,887,272	皆減
(2) その他特別利益	0	0.0	0	0.0	102,134,000	0.1	102,134,000	皆増
6 特別損失	248,884,535	0.3	1,296,611,574	1.3	1,546,677,041	1.7	250,065,467	19.3
(1) 過年度損益修正損	0	0.0	0	0.0	9,553,679	0.1	9,553,679	皆増
(2) その他特別損失	248,884,535	0.3	1,296,611,574	1.3	1,537,123,362	1.6	240,511,788	18.5
(事業収益合計)	91,832,742,917	100.0	95,089,622,431	100.0	96,269,126,751	100.0	1,179,504,320	1.2
(事業費用合計)	93,994,658,489	100.0	96,178,998,514	100.0	96,742,790,669	100.0	563,792,155	0.6
(純損失)	2,161,915,572		1,089,376,083		473,663,918		615,712,165	56.5
前年度繰越欠損金	16,780,329,798		18,942,245,370		20,031,621,453		1,089,376,083	5.8
当年度未処理欠損金	18,942,245,370		20,031,621,453		20,505,285,371		473,663,918	2.4

比較貸借対照表

科 目	平成21年度		平成22年度		平成23年度		対前年度増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
	円	%	円	%	円	%	円	%
1 固定資産	209,565,882,845	88.9	204,618,350,262	88.3	197,258,006,527	87.2	7,360,343,735	3.6
(1) 土地	18,620,799,441	7.9	18,594,324,413	8.0	18,557,573,916	8.2	36,750,497	0.2
(2) 建物	139,050,792,521	59.0	140,199,435,108	60.5	134,359,631,351	59.4	5,839,803,757	4.2
(3) 医療器械	41,579,373,263	17.7	37,869,081,530	16.4	36,671,788,307	16.2	1,197,293,223	3.2
(4) 備品	2,383,585,751	1.0	2,326,933,373	1.0	2,247,383,251	1.0	79,550,122	3.4
(5) 車両	23,928,651	0.0	33,863,349	0.0	50,445,170	0.0	16,581,821	49.0
(6) 放射性同位元素	940,050	0.0	940,050	0.0	940,050	0.0	0	0.0
(7) その他有形固定資産	2,967,324,254	1.3	2,766,986,396	1.2	2,550,742,469	1.1	216,243,927	7.8
(8) 建設仮勘定	2,696,488,771	1.1	386,730,200	0.2	206,082,170	0.1	180,648,030	46.7
(9) 電話加入権	42,253,843	0.0	42,253,843	0.0	42,253,843	0.0	0	0.0
(10) 長期貸付金	1,189,330,300	0.5	1,386,736,000	0.6	1,560,100,000	0.7	173,364,000	12.5
(11) 医師養成負担金	1,011,066,000	0.4	1,011,066,000	0.4	1,011,066,000	0.5	0	0.0
2 流動資産	15,529,054,294	6.6	17,122,753,180	7.4	19,227,722,340	8.6	2,104,969,160	12.3
(1) 現金及び預金	924,292,077	0.4	1,918,908,507	0.8	1,227,345,613	0.5	691,562,894	36.0
(2) 過年度医業未収金	612,338,866	0.3	614,657,475	0.3	630,699,914	0.3	16,042,439	2.6
(3) 年度内医業未収金	12,490,355,086	5.3	12,424,179,624	5.4	13,497,314,267	6.0	1,073,134,643	8.6
(4) 医業外未収金	612,420,624	0.3	786,444,449	0.3	827,720,753	0.4	41,276,304	5.2
(5) その他未収金	69,246,496	0.0	156,241,870	0.1	2,199,109,405	1.0	2,042,867,535	1,307.5
(6) 薬品	338,259,329	0.1	702,404,498	0.3	356,975,139	0.2	345,429,359	49.2
(7) 診療材料	428,300,002	0.2	435,595,104	0.2	422,249,985	0.2	13,345,119	3.1
(8) 燃料	18,398,732	0.0	34,630,675	0.0	41,692,620	0.0	7,061,945	20.4
(9) 前払金	35,443,082	0.0	49,690,978	0.0	24,614,644	0.0	25,076,334	50.5
3 繰延勘定	10,505,456,840	4.5	9,894,238,291	4.3	9,633,516,738	4.2	260,721,553	2.6
(1) 開発費	1,955,805,936	0.9	1,988,090,663	0.9	2,252,993,504	1.0	264,902,841	13.3
(2) 退職給与金	5,444,979,000	2.3	4,741,992,929	2.0	4,159,426,903	1.8	582,566,026	12.3
(3) 控除対象外消費税及び地方消費税額	3,104,671,904	1.3	3,164,154,699	1.4	3,221,096,331	1.4	56,941,632	1.8
資 産 合 計	235,600,393,979	100.0	231,635,341,733	100.0	226,119,245,605	100.0	5,516,096,128	2.4
4 固定負債	4,535,725,000	1.9	3,666,850,000	1.6	2,614,850,000	1.2	1,052,000,000	28.7
企業債	4,535,725,000	1.9	3,666,850,000	1.6	2,614,850,000	1.2	1,052,000,000	28.7
5 流動負債	9,929,304,948	4.2	7,305,132,445	3.1	8,799,994,642	3.8	1,494,862,197	20.5
(1) 医業未払金	4,473,844,629	1.9	4,423,449,704	1.9	4,526,726,984	2.0	103,277,280	2.3
(2) 医業外未払金	0	0.0	0	0.0	88,298	0.0	88,298	皆増
(3) その他未払金	5,116,537,604	2.2	2,545,348,731	1.1	3,939,759,584	1.7	1,394,410,853	54.8
(4) 預り金	338,922,715	0.1	336,334,010	0.1	333,419,776	0.1	2,914,234	0.9
負 債 合 計	14,465,029,948	6.1	10,971,982,445	4.7	11,414,844,642	5.0	442,862,197	4.0
6 資本金	181,770,645,936	77.2	182,845,950,732	79.0	177,398,362,862	78.5	5,447,587,870	3.0
(1) 自己資本金	27,318,642,902	11.6	27,318,932,902	11.8	27,318,932,902	12.1	0	0.0
(2) 借入資本金	154,452,003,034	65.6	155,527,017,830	67.2	150,079,429,960	66.4	5,447,587,870	3.5
7 剰余金	39,364,718,095	16.7	37,817,408,556	16.3	37,306,038,101	16.5	511,370,455	1.4
(1) 資本剰余金	58,306,963,465	24.8	57,849,030,009	25.1	57,811,323,472	25.6	37,706,537	0.1
(2) 当年度未処理欠損金	18,942,245,370	8.1	20,031,621,453	8.8	20,505,285,371	9.1	473,663,918	2.4
資 本 合 計	221,135,364,031	93.9	220,663,359,288	95.3	214,704,400,963	95.0	5,958,958,325	2.7
負債 資本合計	235,600,393,979	100.0	231,635,341,733	100.0	226,119,245,605	100.0	5,516,096,128	2.4

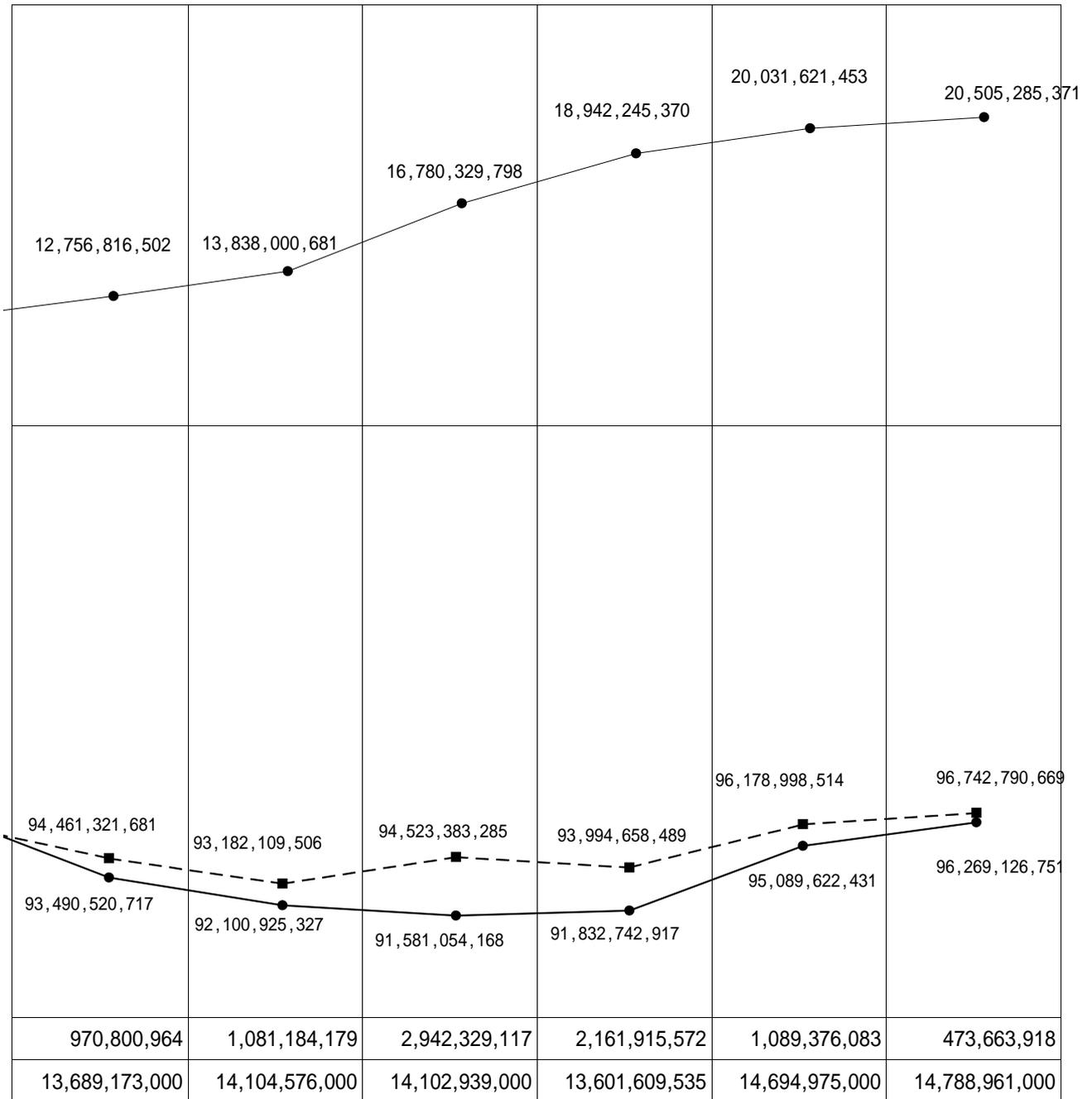
別表第3

年度ごとの損益の推移



会計年度	14	15	16	17
------	----	----	----	----

診療報酬 薬価基準 改定状況	10 % 8 6 4 2			
□診療報酬	-2 %	-1.3	-0.89	
☒薬価基準	-4 -6 -8 -10	-1.4		



18	19	20	21	22	23
----	----	----	----	----	----

